

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和06年12月13日

計画の名称	板柳町における循環のみちの実現												
計画の期間	令和07年度 ~ 令和07年度 (1年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	板柳町												
計画の目標	下水道整備を行い、安心・安全、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	404	A	404	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

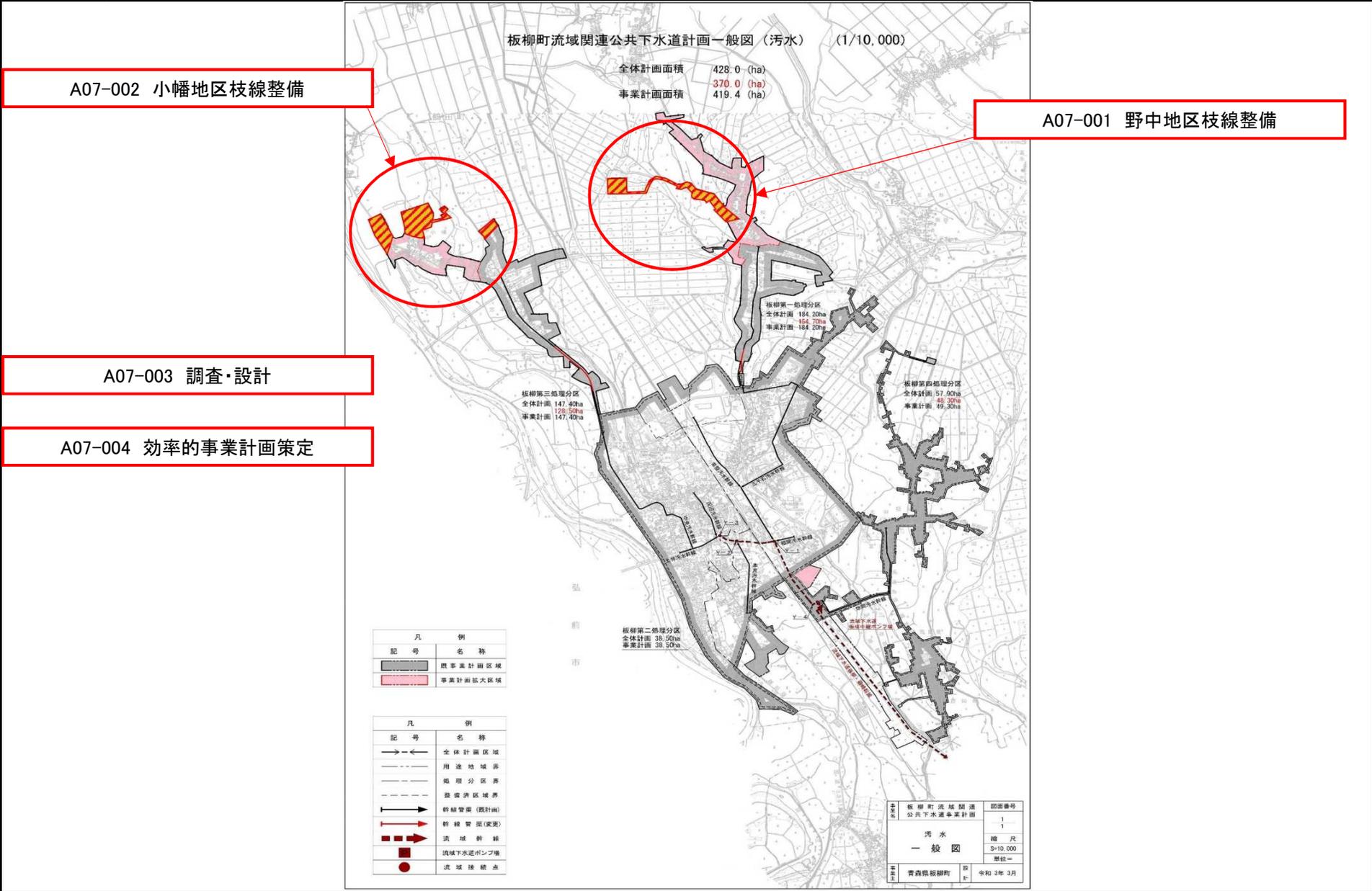
番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R7当初	R7末	R7末
1	下水道処理人口普及率を94.0%(R07当初)から100.0%(R07末)に増加させる。 下水道を利用できる人口(人)/下水道区域内行政人口(人)	94%	94%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R07	R08	R09	R10	R11			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	板柳町	直接	板柳町	管渠(汚水)	新設	野中地区枝線整備	汚水管 150~200mm	板柳町						220	-	
	A07-002	下水道	一般	板柳町	直接	板柳町	管渠(汚水)	新設	小幡地区枝線整備	汚水管 150~200mm	板柳町						160	-	
	A07-003	下水道	一般	板柳町	直接	板柳町	管渠(汚水)	-	設計等委託	調査・設計	板柳町						6	-	
	A07-004	下水道	一般	板柳町	直接	板柳町	管渠(汚水)	-	設計等委託	効率の事業計画策定	板柳町						18	-	
											小計						404		
											合計						404		

計画の名称	板柳町における循環のみちの実現		
計画の期間	令和7年度 ~ 令和7年度 (1年間)	交付対象	板柳町



事前評価チェックシート

計画の名称： 板柳町における循環のみちの実現

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 下水道事業計画による全体計画面積428?のうち令和5年度末で約368?が整備されており、引続き整備促進を図ることとしているものであり上位計画との整合性はとれている。	○
I. 目標の妥当性 地域住民の生活環境の改善及び公共用水域の水質保全を目的とした整備計画の目標を立てている。	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標達成に向けた定量的指標を設定している。	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標は当町の下水道の普及状況を的確に捉えており、未普及解消に適した指標である。	○
II. 計画の効果・効率性 事業内容は下水道整備に係わる事業としており、計画の目標と整合している。	○
II. 計画の効果・効率性 基幹事業の幹線と端部枝線（町単独費）整備を一体的に行うことで、より一層の下水道未普及解消を図ることができる。	○
III. 計画の実現可能性 地域毎に住民説明を行い、下水道事業計画に対する理解・協力を得て事業執行を図っている。	○
III. 計画の実現可能性 他事業である集落排水事業、合併浄化槽事業と連携し、町全体の汚水処理施設整備の促進を図り、早期の汚水処理人口普及率の向上を目指すこととしている。	○